



わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 「心のバリアフリー」リーフレットを作成！

～作成に携わった学生による発表会も開催！！～



「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ」を契機として「心のバリアフリー」※を推進するため、大会に協力いただくボランティアや事業者、県職員等が配慮すべき事項等を掲載したリーフレットを作成しました。本紙は龍谷大学の協力のもと作成しており、作成に携わった学生による活動の成果報告やリーフレットの内容説明など、以下のとおり発表会を開催します。

※「心のバリアフリー」とは、様々な心身の特性や考え方を持つ人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うこと

リーフレットについて

- | | |
|-------|---|
| 内容 | コミュニケーションのとり方、日常で使える手話、視察・調査から学んだ「支える人」に伝えたいこと 等 |
| 特徴 | 社会学を学ぶ学生ならではの視点を生かした「誰にでも分かりやすい」説明 |
| 工夫した点 | 実際に、障害者スポーツ大会の視察や、障害当事者団体が実施している県内観光施設等のバリアフリー調査等への参加など、支える側の実体験に基づいて作成 |

発表会について (取材可能)

- | | |
|------|---|
| 開催日時 | 令和7年(2025年)2月19日(水) 14:00~15:00 |
| 開催場所 | 滋賀県庁東館7階大会議室 |
| 対象者 | 県職員、市町職員など |
| 発表者 | わた SHIRA わた SHIGA プロジェクト
(龍谷大学社会学部コミュニティマネジメント学科 学生5名) |
- ※バリアフリー調査の状況も、滋賀県脊髄損傷者協会より報告予定

発表会の概要

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポでは、「心のバリアフリー」の推進を目指しています。

今回、リーフレット作成に携わった学生達は、SAGA2024 全国障害者スポーツ大会や障害者スポーツ競技会、県内観光施設等のバリアフリー調査等に参加し、大会を「支える」側の視点から配慮すべき事項などについて調査を実施しました。これまでの調査状況や作成したリーフレットに基づき、大会に関わる方々が「心のバリアフリー」を実践できるよう発表会を実施します。

2月19日は国スポ会期前競技まであと199日、
国スポまで221日、障スポまで248日

湖国の感動 未来へつなぐ

